

## 2022 年度中学校 新思考入試 総合Ⅱ サンプル問題

- Wさんは、「男女共同参画社会」について、「総合的な学習の時間」で発表するため先生と話をしています。これを読んで、あとの各問に答えよ。

Wさん：最近、スポーツで女性が活躍しているニュースを見ました。

先生：ゴルフやテニスの大きな大会で優勝している女性アスリートが話題になりましたね。

今年は東京でオリンピックが開かれます。多くの日本人アスリートの活躍が楽しみです。

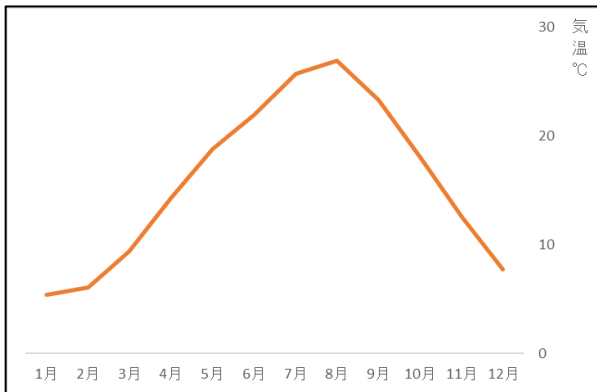
ただ、開催される時期の気温が高いことが心配です。

Wさん：前回のリオデジャネイロは8月開催でした。気温はどうだったのですか。

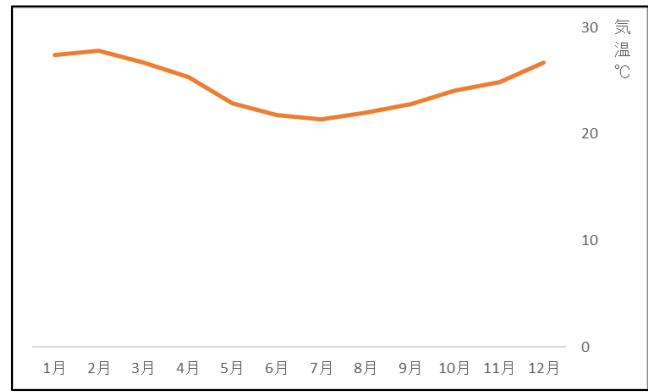
先生：資料1を見てください。東京とリオデジャネイロの気温を比べたらわかりますよ。

### 資料1

東京



リオデジャネイロ



〈気象庁 HP より〉

先生：東京の7・8月は、1年で気温が最も高くなる時期ですが、リオデジャネイロの7・8月の気温は1年間でみるとどうなっていますか。

Wさん：[ あ ]となっています。

先生：そうですね。つまり、東京とリオデジャネイロの季節は[ い ]になっていますね。

Wさん：どうしてそうなるのですか。

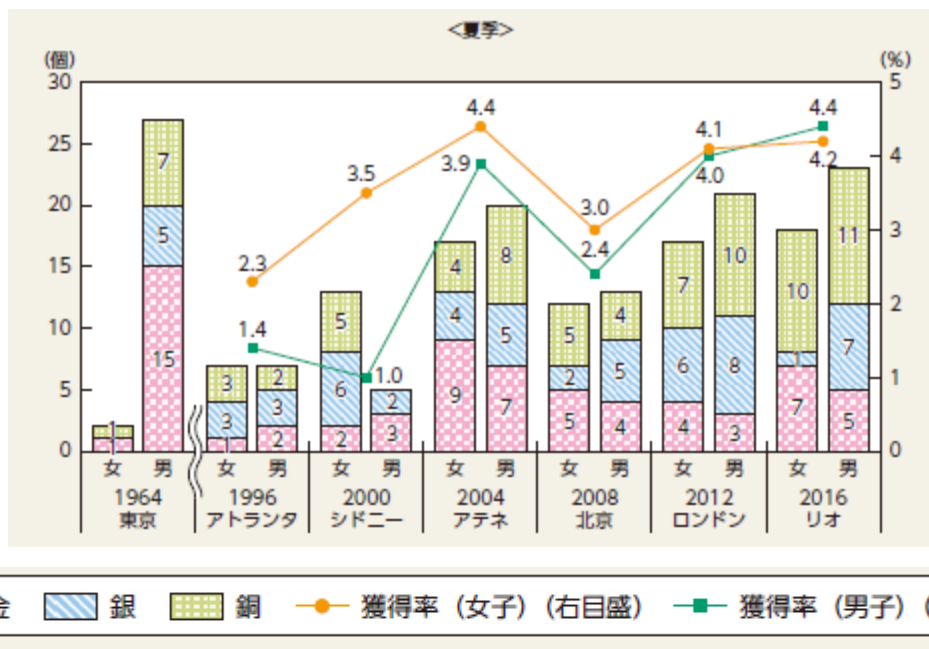
先生：東京、つまり日本は赤道より北にあり、リオデジャネイロは、赤道より南にあります。赤道より北と南の地域では季節は[ い ]になります。

- (1) 空欄[ あ ]に入る言葉を書きなさい
- (2) 空欄[ い ]に入る適語を書きなさい。

Wさん：東京オリンピックで女性アスリートの活躍が楽しみです。

先生：次の資料2は、過去の夏季オリンピックにおける日本人選手のメダル獲得数と獲得率をあらわしています。

資料2 オリンピックにおける日本人選手のメダル獲得数と獲得率



<IOC 及び JOC の HP, JSC 『平成 30 年版男女共同参画白書 p2』より>

Wさん：最近の夏季4大会では、いずれも男子選手のメダル獲得数が女子選手のメダル獲得数を上回っています。

先生：そうですね。でも、その4大会では[ う ]の獲得数は女子選手が男子選手を上回っているね。

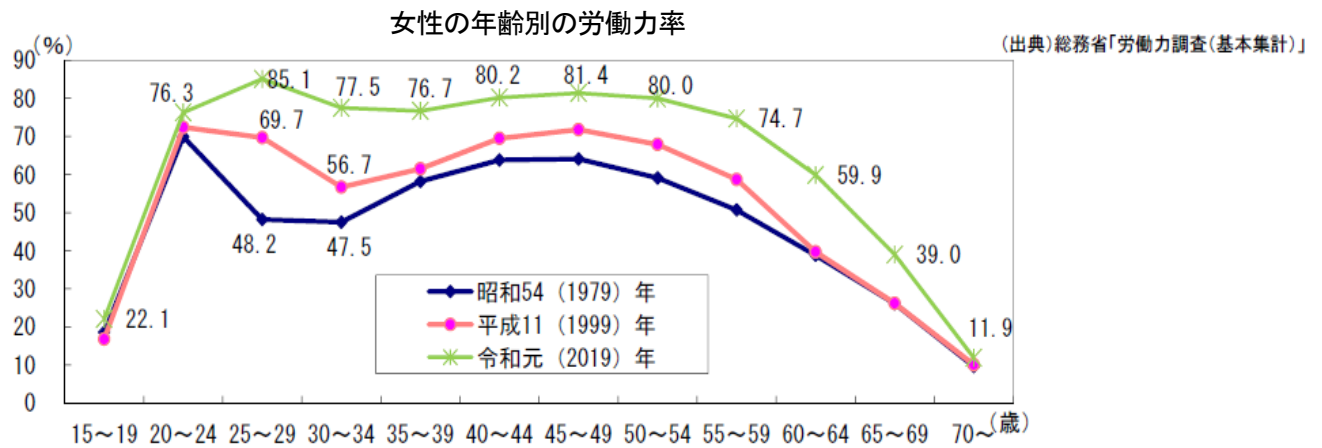
Wさん：本当だ。次のオリンピックでの女子選手の活躍が楽しみです。

(3) 空欄[ う ]に入る適語を書きなさい。

先生：ところで、女性の就業について、調べてきましたか？

Wさん：はい、次の資料3に注目しました。

### 資料3



〈『令和2年版男女共同参画白書』 p15 より〉

先生：この資料から日本の女性の就業はどのような特徴があるかわかりますか。

Wさん：はい、昭和54年から令和元年のグラフの形に注目して次のようにまとめてみました。

昭和54年と平成11年のグラフはアルファベットの「Mのかたち」のようになっています。日本の女性就業率は、20～24歳の年代を頂点に、30～34歳の年代まではいったん下がりが、その後、上昇しています。これは、女性は、[え]後はいったん仕事を辞め、そして、[お]後に再び働き出す傾向があったからです。しかし、令和元年のグラフを見ると「Mのかたち」がわかりにくくなっています。また、労働力率も高い数値となっています。つまり、現在は、[え]や[お]などに関係なく働く女性が増えていることが分かります。

先生：そのとおりですね。よくまとめることができます。

(4) 空欄[え]・[お]に入る適語を書きなさい。

Wさん：女性が様々な権利を獲得するまでの歴史について資料4のような年表にまとめてみました。

#### 資料4 男女共同参画社会に関する法律や制度

年	できごと
1945年	衆議院議員選挙法が改正され、女性にも[か]権が認められた
1947年	民法が改正され、男女同権が進む
1979年	国際連合にて女子差別撤廃条約が採択される
1985年	職場における男女の不平等をなくすため[き]法が成立する
1995年	育児・介護休業法が成立する
1999年	男女共同参画社会基本法が成立する
2015年	女性の職場での活躍を推進するため女性活躍推進法が成立する
2018年	女性議員を増やすための候補者男女均等法が成立する

先生：年表を見てみると太平洋戦争が終わったあと、まずは、女性の[か]権が認められました。  
この結果、女性も最初の衆議院選挙では、投票したり選挙に立候補したりできるようになりました。

Wさん：太平洋戦争より以前は、女性の権利は制限を受けていたのですね。

先生：そうですね。その後、職場での男女の差別を禁止するために[き]法の法律が制定されました。このように徐々に女性の権利が高まっていったことがわかりますね。

(5) 空欄[か]・[き]に適する語句を書きなさい。

W さん：資料4の年表中にある男女共同参画社会基本法が大切な法律だと思い、内閣府男女共同参画局のホームページなどを調べ資料5のようにまとめました。この法律では、男女共同参画社会の実現のために5つの基本理念を掲げています。

**資料5 男女共同参画社会基本法の5つの基本理念**

①	<b>男女の人権の尊重</b> 男女の[ く ]としての尊厳を重んじ、男女の差別をなくし、男性も女性もひとりの人間として能力を発揮できる機会を確保する必要があります。
②	<b>社会における制度又は慣行についての配慮</b> 固定的な役割分担意識にとらわれず、男女が様々な活動ができるように社会の制度や慣行の在り方を考える必要があります。
③	<b>政策等の立案及び決定への共同参画</b> 男女が社会の対等なパートナーとして、あらゆる分野において方針の決定に参画できる機会を確保する必要があります。
④	<b>家族生活における活動と他の活動の両立</b> 男女が対等な家族の構成員として、互いに協力し、社会の支援も受け、家族としての役割を果たしながら、仕事や学習、地域活動等ができるようにする必要があります。
⑤	<b>国際的協調</b> 男女共同参画社会づくりのために、国際社会と共に歩むことも大切です。他の国々や国際機関と相互に協力して取り組む必要があります。

先 生：この5つの柱は、どれも大切なことですね。

資料5の①「男女の人権の尊重」の説明にある性別の違いによる差別は現在も残っていると思いますか。

W さん：企業の採用や進学に関してこのような問題があると聞いたことがあります。

先 生：そうですね。性別に関係なく、[ く ]が持つ能力が発揮できる社会であって欲しいと思います。

(6)空欄[ く ]にあてはまる語句を漢字2字で書きなさい。

Wさん：資料5の②「社会における制度又は慣行についての配慮」とはどういうことですか。

先生：次の資料6新聞のコラム（『日曜日の朝に 気づいた「無意識の偏見」』読売新聞，2021年2月7日）を読んでみてください。

**資料6『日曜日の朝に 気づいた「無意識の偏見」』読売新聞，2021年2月7日**

（原文を一部改めています）

知人から手作りジャムをもらった。週末を選んでパンを準備し、さて、と意気込んだが、ジャムの蓋が開かない。夫と交代しても、やはりだめ。つい心の中で「男なら開けてよ！」と夫に毒づいてしまった。

あれ、もしやこれは「アンコンシャス・バイアス」？企業の研修の場などで最近、よく聞く言葉だ。略して「アンコン」。無意識での偏見を意味する。

この分野の先駆者で「アンコンシャスバイアス研究所」代表理事の守屋智敬さんによると、アンコンは誰にでもあるという。「過去の経験などに影響をうけて形成されている。『蓋を開けるのは男の仕事』『男性なら力が強くて当然』という思い込みがあったのかも」と指摘され、驚いた。

1男1女を育てる真っ最中で「男の子は泣かないよ」といった性別による決めつけや押しつけはしまいと、日頃から自戒していたつもりだった。それだけに、「無意識」の厄介さに衝撃を受けた。

実際、アンコンは日常の中にあふれている。九州出身者を「酒が強そう」と考えたり、血液型でその人の性格を判断したり。「親が単身赴任中」と聞くと[ け ]のもアンコンと守屋さんは言う。

まずいのは、それが相手を否定する言動となって表れた時だ。単身赴任しているのが母親と分かると、「母親なのに子どもを置いて仕事？」などと口にしかねない。アンコンはその人の価値観と結びついているため、悪気なく「こうあるべきだ」と決めつけてしまいがち。ハラスメントや差別、虐待などの裏側にも潜んでいそう。

守屋さんが勧めるのは、アンコンを意識し、言語化することだ。「あ、今のアンコンだったかも」などと口にするだけで、家庭や仕事での摩擦が減り、関係を柔和にしてくれるという。

ジャムの蓋は、補助グッズを購入し、ようやく開いた。今後は心の蓋も開け、自分のアンコンが周囲を傷つけていないか、内なる自分にも向き合いたい。

Wさん：このコラムを読んで、私も無意識のうちに決めつけをしていることがあることに気づきました。

先生：「社会における制度又は慣行についての配慮」とはこのような「無意識の偏見」をなくすことです。

(7)空欄[ け ]にはいる言葉を15字以内で書きなさい。

(8)資料6の内容として誤っているものを次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

ア 「アンコンシャス・バイアス」とは無意識での偏見を意味している。

イ 「アンコンシャス・バイアス」は一部の人たちだけにみられる。

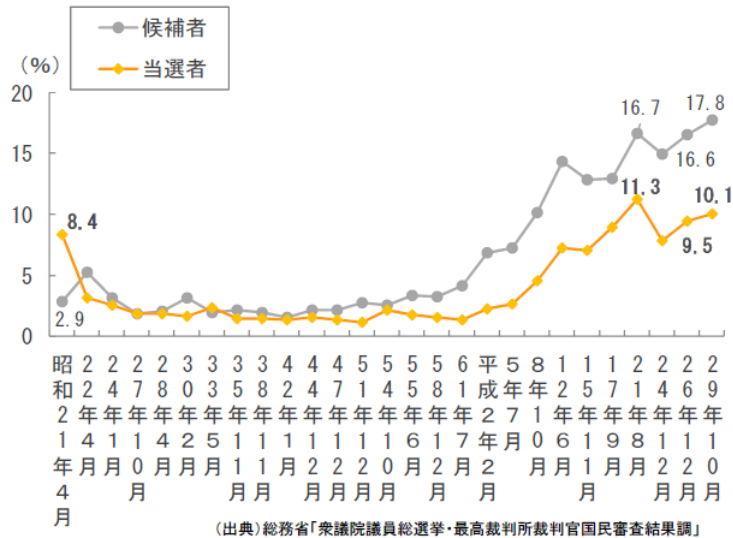
ウ 無意識の偏見が相手を否定する言動となって表れると他人との関係を悪くする場合がある。

エ 無意識の偏見がハラスメントや差別、虐待などを起こす要因となる可能性がある。

先生：資料5の③「政策等の立案及び決定への共同参画」については、資料7が参考になります。  
 これを見ると、平成2年2月の選挙以降、女性の衆議院議員は増えてきているけど、平成29年10月の選挙の結果では、衆議院議員に占める女性は[ こ ]人台となっています。

Wさん：資料4の年表にあるように、2018年（平成30年）に候補者男女均等法が成立しているから、次の衆議院選挙ではもっと女性の議員が増えて欲しいと思います。

資料7 衆議院議員総選挙に占める女性候補者・当選者の割合



〈『令和2年版男女共同参画白書』p14より〉

(9)空欄[ こ ]にあてはまる数字として正しいものを次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

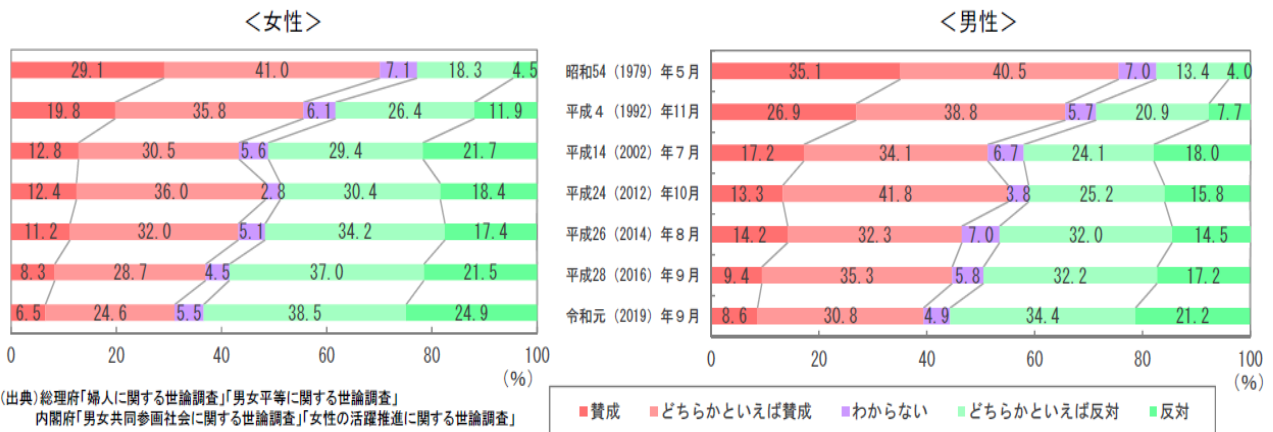
- ア 20
- イ 30
- ウ 40
- エ 50

先生：資料5の④「家族生活における活動と他の活動の両立」と関連して資料8があります。この資料8を見て、何がわかりますか。

Wさん：「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考えに[ さ ]する人が年々増えてきています。私も[ さ ]です。なぜなら、[ し ]べきだと考えるからです。

先生：なるほど、Wさんの考えがよく分かりました。

資料8 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に関する意識の変化



〈『令和2年版男女共同参画白書』p7より〉

先生：資料5の⑤に「国際的協調」があります。これは、男女共同参画社会を作るためには他の国々や国際機関との協力の必要だということです。

Wさん：資料4の年表中の女子差別撤廃条約もその考えのもとで日本でも批准されました。

先生：そうですね。日本の「男女平等ランキング」は2021年で100位以下のランキングになっています。今後は、世界の流れにも着目しながら学習を続けてください。

(10) 空欄[ さ ]に入る語句を漢字2字で書きなさい。

(11) 空欄[ し ]に入る言葉を簡潔に書きなさい。